

刊行書籍案内

2025年4月

浄化槽の維持管理

浄化槽管理士講習テキスト

< 2025年4月発行 >

編集・発行 公益財団法人日本環境整備教育センター

環境大臣指定講習機関である当教育センターが行う浄化槽管理士講習会のテキストとして、浄化槽の点検、調整及び修理といった保守点検そのものにかかわる事項をはじめ、構造と機能、水質管理、浄化槽行政、関係法規など、管理士として浄化槽の維持管理を行う上で不可欠な事項を広くとり入れ編集されています。

<目次>

上巻

- 第1章 浄化槽概論
- 第2章 浄化槽行政概論
- 第3章 浄化槽の構造と機能
- 第4章 浄化槽工事概論

下巻

- 第5章 水質管理の意義と実際
- 第6章 処理方式別保守点検、機能評価及び管理技術
- 第7章 修理、改善及び変更工事
- 第8章 清掃概論
- 第9章 衛生・安全対策

浄化槽関連法規資料集



B5判 3分冊(全1,170頁) 定価 24,090円(消費税込み) 送料 別途

浄化槽法の解説

<2020年7月発行>

監修 環境省浄化槽推進室

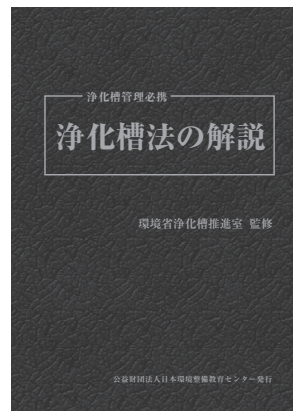
発行 公益財団法人日本環境整備教育センター

浄化槽法は昭和58年に制定され、昭和60年に全面施行されました。その後、平成12年、平成17年の改正を経て令和元年の改正では、特定既存単独処理浄化槽に対する措置、浄化槽処理促進区域の指定、公共浄化槽制度の創設等が盛り込まれました。

本書は平成13年発行の「浄化槽管理必携 浄化槽の解説」に平成17年及び令和元年の法改正を反映させた最新版として制作しました。浄化槽関連業務に携わるすべての方々にご活用頂けましたら幸いです。

<目次>

- 一 浄化槽概論
- 二 浄化槽法逐条解説
- 三 浄化槽法・関係政省令等
- 四 浄化槽法関連法・政省令等



A5判 816頁 定価 8,580円(消費税込み) 送料 別途

浄化槽整備事業の手引2024

< 2024年10月発行 >

企画協力 全国浄化槽推進市町村協議会

編集・発行 公益財団法人日本環境整備教育センター



環境省（旧厚生省）は、市町村が浄化槽の設置者に対し、費用の一部を助成する場合に国庫補助を行う合併処理浄化槽設置整備事業を昭和62年度に創設し、平成6年度からは市町村自らが合併処理浄化槽を整備する事業に対して国庫補助を行う「特定地域生活排水処理事業」（現：浄化槽市町村整備推進事業）を創設し、面的整備を推進してきました。また平成17年度からは、浄化槽整備事業に対する国庫補助が交付金化され、地域の実情に適した浄化槽を含む污水处理施設の整備が更にしやすくなりました。

本書は、地方公共団体の浄化槽行政担当者を対象として、浄化槽整備事業の推進に必要な不可欠な基本的事項および最新の行政資料を中心に編集しておりますが、浄化槽の実務に携わる方々にも広く活用していただける内容となっております。

<目次>

第1章 水質汚濁の現状と生活排水処理状況

第2章 生活排水処理計画の策定

第3章 地方財政制度の概要

第4章 浄化槽整備事業と国庫助成

第5章 浄化槽行政の概要

資料：関係通知等

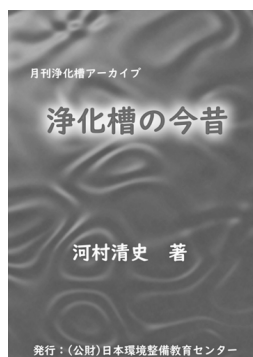
付録

B5判 770頁 定価 9,000円（消費税込み） 送料 別途

月刊浄化槽アーカイブ 浄化槽の今昔（電子版）

< 2025年1月発行 >

河村 清史 著



「浄化槽の今昔」は、2019年4月号から2024年4月号（目次号として2024年5月号、6月号）まで月刊浄化槽の講座として掲載されたものであり、浄化槽による生活排水処理の推移、浄化槽の前史、浄化槽の基準、浄化槽基数の動態などについて、文献等を基にして詳細にまとめられたものです。

浄化槽の構造基準化以前の污水处理の歴史や最新の環境配慮の浄化槽までを網羅したもの、また、浄化槽の基準についてJIS A3302、構造基準、性能評価型浄化槽、JARUS型污水处理施設、環境配慮の浄化槽をそれぞれ系統立ててまとめたものはこれまでになく、生活排水処理関係の技術者には大いに参考となるものと言えます。

CD-R収録 定価 3,850円（消費税込み） 送料 別途

窒素除去型膜分離型小型維持管理ガイドライン同解説 (電子版)

< 2023年 9月発行 >

発行 公益財団法人日本環境整備教育センター

窒素除去型・膜分離型
小型合併処理浄化槽
維持管理
ガイドライン・同解説

監修：環境省浄化槽対策室

復刻電子版

発行：(財)日本環境整備教育センター

小型浄化槽に関する維持管理ガイドラインは、平成5年3月に「小型合併処理浄化槽維持管理ガイドライン」が取りまとめられましたが、その後、小型浄化槽においても高度処理型が普及してきたことから、平成12年に窒素除去型小型合併処理浄化槽維持管理ガイドライン及び膜分離型小型合併処理浄化槽維持管理ガイドラインが通知されました。

本書はこれらの維持管理ガイドラインを掲載するとともに、その保守点検及び清掃に関して、実施すべき具体的な作業内容やその考え方、留意すべき点などを詳細にまとめたものです。また、窒素除去型及び膜分離型の浄化槽は、現在の性能評価型浄化槽が主体となっており、性能評価型浄化槽を含めたガイドライン・同解説となっています。

本書は絶版となっていました。性能評価型浄化槽が主として設置されるようになった現在、適正な維持管理のための参考になる資料として、皆様がお使いの電子端末に合うようPDFファイル形式をはじめ、Jpegファイル形式および電子ブック形式として再販することとなりました。

DVD - R収録 定価 2,000円(消費税込み) 送料 別途

登録小型合併処理浄化槽要覧 '19年～'23年 追補版

< 2024年 7月発行 >

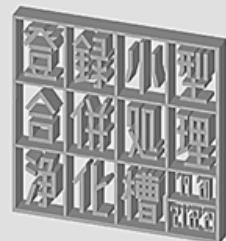
編集 全国浄化槽推進市町村協議会

発行 公益財団法人日本環境整備教育センター

協力 一般社団法人浄化槽システム協会

登録
小型合併処理浄化槽要覧
合併処理浄化槽整備事業のために

編集：全国浄化槽推進市町村協議会
発行：公益財団法人日本環境整備教育センター
協力：一般社団法人浄化槽システム協会



本書は、国庫補助指針に適合する小型合併処理浄化槽として、全国浄化槽推進市町村協議会に'19～'23年の5年間に登録された浄化槽の内容を詳述したものです。登録浄化槽の概要をはじめ、本体外観から槽内装置の構造、保守点検・清掃のチェックリストに至るまで、写真や図表を多く取り入れ、各社製品の特徴が非常にわかりやすく編集されています。浄化槽設置整備事業の推進のための参考資料として、また実際の維持管理の現場においても広く活用されることをお勧めします。

(過年追補版については、ウェブサイトへ <http://www.jeces.or.jp/shop/shop>)

■窒素除去型／更新

CXP型、MCB2 α 型、KBR1型、KGRN型、KJ型、SGCN型、浄化王型、
浄化王 χ 型、CXF型、CXN2型、CEN型、XC型、FDR型、KXF型、HSII型、
浄化王NEXT型、CA型、CENeco型、DSJ型、CRXII型、KZII型、XF型、
FDP型、CNZII型、AXZII型、IBZ型、TPZII型、CHUEI OMIII型、XH型、
FCH型、CEND型、CENDeco型、KRS型、水創り王型、SGJ型

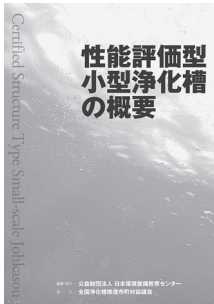
B5版 2分冊(全1,396頁)

定価 14,300円(消費税込み) 送料 別途

性能評価型小型浄化槽の概要

< 2011年10月発行 >

編集・発行 公益財団法人日本環境整備教育センター
協 力 全国浄化槽推進市町村協議会



性能評価型浄化槽は、型式ごとに多種多様な構造を持ち、構造基準型浄化槽に比べて維持管理を主体とした各種調整作業によっては、大きく処理性能が左右される傾向が認められます。したがって、性能評価型浄化槽の所期の性能を発揮させるためには、浄化槽に携わる施工、保守点検、清掃をはじめとした各技術者は、それらに対応した技術の一層の研鑽が求められています。

本書は、こうした社会的要請に対応すべく、性能評価型浄化槽の構造と機能、ならびに工事、保守点検、清掃の作業内容の概要を取りまとめたものです。浄化槽技術者のみならず、行政担当者の方々にも是非ご一読いただき、業務推進に活用され、技術向上に資することを期待します。

<目次>

1. はじめに
2. 本書に掲載する浄化槽概要の整理
3. 登録小型合併処理浄化槽概要
4. 各型式の仕様変更
5. 索引

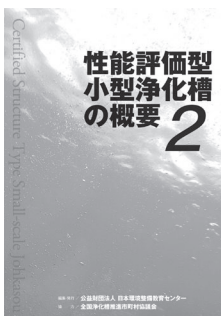
○「3. 登録小型合併処理浄化槽概要」に掲載の型式
YS-20, KGR2, CS, FCP, GPC, NSR, BMSS, HY,
VRC, CXW, MCP, HS, CXW2, β , KRN, FCS,
CE, KGRN, KJ, KTG, CF, CXN, RCH-N, KGX,
RS-P, MCB2, CXA, α III, CRN, NA, BMZ,
KBRI, GPCN, 浄化王, 浄化王x, CXF, CRX, GPX,
KM, MB, MBN, DSJ, DBR

A 4 判 126頁 定価 3,140円 (消費税込み) 送料 別途

性能評価型小型浄化槽の概要2

< 2013年10月発行 >

編集・発行 公益財団法人日本環境整備教育センター
協 力 全国浄化槽推進市町村協議会



新たに開発された浄化槽および前書「性能評価型小型浄化槽の概要」に掲載された浄化槽の仕様変更を一冊に取りまとめ、前書の続編となる「性能評価型小型浄化槽の概要2」を発行いたしました。

小型浄化槽の概要については前書と同様に処理性能により区分し、そのメーカーのフローシートをはじめ、構造・機能、工事、保守点検、清掃に至る主な特徴がわかりやすく編集されております。また、各型式の仕様変更については、仕様変更の項目と時期、および仕様変更前後の比較を表形式で編集しました。

浄化槽関係技術者のみならず浄化槽行政担当者の皆様にも貴重な資料として、また現場作業の必携の書としてお勧めします。

<目次>

1. はじめに
2. 本書に掲載する浄化槽概要の整理
3. 登録小型合併処理浄化槽概要
4. 各型式の仕様変更
5. 索引

○「3. 登録小型合併処理浄化槽概要」に掲載の型式
VRCN, FCE, KZ, VRX II, KXF, CEN, XC

A 4 判 186頁 定価 3,670円 (消費税込み) 送料 別途

浄化槽工学

< 2013年 3月発行 >

監修 河村 清史

発行 公益財団法人日本環境整備教育センター

近年、浄化槽技術が著しく進歩し、また世界の水・環境問題がより深刻化したこともあり、これら社会的・技術的变化を反映した新しい浄化槽とその関連分野の解説に関する要望が高まっています。

本書は、生活排水処理の基礎知識から、浄化槽の構造、性能および保守点検・清掃、並びに環境保全に果たす役割などを体系的に整理された内容で構成されています。浄化槽について新たに勉強する方はもちろん、これまでの知識を再確認するとともに浄化槽における新たな展開を知りたいと思っておられる方にも役立つ1冊です。水処理技術および浄化槽に携わる研究者、技術者をはじめ、関係者の方々の必読書としてお勧めします。

<目次>

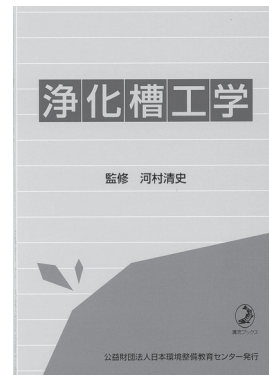
第1章 浄化槽流入水

第2章 汚水処理技術

第3章 浄化槽の構造と処理性能

第4章 浄化槽の維持管理と汚泥の適正処理・資源化

第5章 浄化槽と地球環境問題と海外展開



A 5判 348頁 カバー付製本 定価 3,970円（消費税込み） 送料 別途

特定既存単独処理浄化槽の判定と 合併転換の手法に関する手引き

<2021年 4月発行>

発行 公益財団法人日本環境整備教育センター

令和元年6月に浄化槽法が一部改正され、主な目的の1つである特定既存単独処理浄化槽に対する措置では、「都道府県知事は、既存の単独処理浄化槽であって、水質に関する検査の結果の報告その他の情報から判断してそのまま放置すれば生活環境の保全及び公衆衛生上重大な支障が生ずるおそれのある状態にあると認められるもの（特定既存単独処理浄化槽）に係る浄化槽管理者に対し、当該特定既存単独処理浄化槽に関し、除却その他生活環境の保全及び公衆衛生上必要な措置をとるよう助言又は指導をすることができる。」となり、既設単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換促進が期待されています。しかしながら、特定既存単独処理浄化槽の判定基準や実務的な手法が確立されておらず、その対応が急務となっています。

そこで、行政、指定検査機関及び関係業界の協力のもとに「特定既存単独処理浄化槽の判定と合併転換の手法策定委員会」を立ち上げ、特定既存単独処理浄化槽の判定及び合併転換に関する手引きを作成しました。本手引きが浄化槽関連業務に携わるすべての方々にご活用頂けましたら幸いです。

特定既存単独処理浄化槽の判定と
合併転換の手法に関する手引き



<目次>

第1章 汚水処理施設の整備計画の見直しと単独処理浄化槽の取扱い

第2章 特定既存単独処理浄化槽に関する定義と対応

第3章 浄化槽の法定検査と特定既存単独処理浄化槽の立入検査

第4章 指針における特定既存単独処理浄化槽の判定と措置の考え方

第5章 特定既存単独処理浄化槽に対する措置の実施

第6章 特定既存単独処理浄化槽の判定から対応までの事例

A 4判 219頁 定価 5,500円（消費税込み） 送料 別途

国家試験 浄化槽管理士試験問題

発行 公益財団法人日本環境整備教育センター

浄化槽管理士試験は昭和60年にスタートし、今年度で35回目を迎えます。
試験問題は平成13年度より公開され、また、平成18年度からは試験問題とともに解答も公開されるようになりました。

当教育センターでは、浄化槽管理士試験を受験される方々に活用していただくために、「月刊浄化槽別冊」としての頒布を経て、平成23年度より「国家試験 浄化槽管理士試験問題」として3ヵ年分（計300問）を一冊にまとめ、発行しております。

浄化槽管理士試験を受験される方々はもちろんのこと、浄化槽に携わる方々にも活用されることをお勧めします。

（各試験問題の解説は掲載しておりません。）

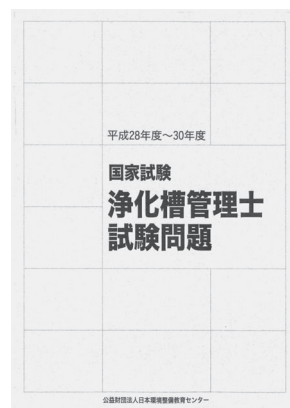
※過年分については、お問い合わせください。

平成28年度～30年度

平成27年度～29年度

平成26年度～28年度

A 4判 91頁 定価 1,650円（消費税込み） 送料 別途



国家試験 浄化槽設備士試験問題

発行 公益財団法人日本環境整備教育センター

浄化槽設備士試験は、浄化槽法第43条に規定する国家試験で、公益財団法人日本環境整備教育センターが国土交通大臣より指定試験機関として指定され（平成23年3月）、実施するものです。

本冊子は、3ヵ年分の学科試験問題と解答、および実地試験問題を掲載しております。

浄化槽設備士試験を受験される方々はもちろんのこと、浄化槽に携わる方々にも活用されることをお勧めします。

（実地試験問題の解答と各試験問題の解説は掲載しておりません。）

※過年分については、お問い合わせください。

平成26年～28年

SOLD OUT

平成23年～25年

【残り僅か】

A 4判 59頁 定価 1,250円（消費税込み） 送料 別途



浄化槽技術者の生活排水処理工学

< 1995年3月発行 >

著 者 河村 清史

編集・発行 (財)日本環境整備教育センター

800万基以上の単独・合併処理浄化槽が稼働している現在、浄化槽が適切に機能することは生活環境の保全にとって非常に重要です。そのためには、浄化槽の製造、設備、保守点検、清掃などを適切に行うことが必要であり、またこれらに携わる人達が水処理の原理を十分理解していなければならないことから、水処理工学の基礎についてやさしく解説いたしました。水処理技術を理解するためにも、関係者の方々の必読書としてお勧めします。

<目次>

- | | |
|--------------|-----------|
| 第1章 水質の評価 | 第6章 生物処理 |
| 第2章 排水の処理と処分 | 第7章 生物処理法 |
| 第3章 生活排水 | 第8章 高度処理 |
| 第4章 水処理の原理 | 第9章 消毒 |
| 第5章 沈殿 | 第10章 汚泥処理 |

A 5判 152頁 カバー付製本 定価 3,190円(消費税込み) 送料 別途

浄化槽の機能診断と対策

< 2001年2月発行 >

監修 大野 茂

著者 小川 雄比古

田所 正晴

発行 (財)日本環境整備教育センター

本書は、浄化槽に流入する水量、水質から始まり、機能障害の実態と対策、高度処理、汚泥処理、阻害物質の評価法など、多岐、広範囲に及び、かつ、実務に応用できる内容となっています。

浄化槽の適正な維持管理を確保するための実用書として、浄化槽に携わる方々に広くお勧めします。

<目次>

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 第1章 浄化槽がかかえる諸問題 | 第7章 油脂類による機能障害と対策 |
| 第2章 浄化槽に流入する排水 | 第8章 浄化槽へ流入する阻害物質および生活排水の阻害性評価法 |
| 第3章 小規模な浄化槽の施工・使用・管理の実態 | 第9章 高度な処理機能の導入 |
| 第4章 糖尿による機能障害の発生要因と対策 | 第10章 浄化槽と悪臭 |
| 第5章 トイレ用洗剤による機能障害と対策 | 第11章 やっかいものの浄化槽汚泥 |
| 第6章 トイレトーパーによる機能障害と対策 | 第12章 浄化槽のこれから歩む道 |

A 5判 356頁 カバー付製本 定価 4,710円(消費税込み) 送料 別途

小型浄化槽の構造および維持管理

(改訂版「小型合併処理浄化槽の構造および維持管理」)

< 2006年10月発行 >

著 者 北尾 高嶺

編集・発行 (財)日本環境整備教育センター

平成10年6月12日に建築基準法が改正され、構造基準に適合する浄化槽は、「構造例示型浄化槽」とされ、同時に、性能規定化の流れから、「性能評価型浄化槽」が加わりました。この性能評価型浄化槽は、新設される小型浄化槽の99%を占め、その構造や維持管理についても解説することが不可欠となったことから、改訂版を刊行いたしました。本書は、「構造例示型浄化槽」および「性能評価型浄化槽」の構造機能から保守点検における留意事項まで詳細に解説しており、実務に携わる浄化槽技術者の必読書としてお勧めします。

<目次>

まえがき

第一章 小型浄化槽の性能および水環境に及ぼす効果

- 1-1 小型浄化槽の法制度上の処理性能
- 1-2 実際に設置された小型浄化槽の処理性能
- 1-3 小型浄化槽の利点と欠点

第二章 小型浄化槽の構造

- 2-1 構造例示型浄化槽と性能評価型浄化槽
- 2-2 構造例示型小型浄化槽の構造
- 2-3 性能評価型小型浄化槽の構造

第三章 小型浄化槽の維持管理

- 3-1 維持管理総論
- 3-2 維持管理の回数
- 3-3 構造例示型浄化槽と維持管理基準
- 3-4 性能評価型浄化槽と維持管理基準

A 5判 190頁 カバー付製本 定価 3,450円(消費税込み) 送料 別途

浄化槽用語事典

< 1996年8月発行 >

編集・発行 (財)日本環境整備教育センター

浄化槽は下水道と並ぶ生活排水対策の大きな柱として、公共用水域等の汚濁防止や快適な生活の実現のための恒久的施設とされています。浄化槽を取り巻く分野は、公衆衛生、生物、建築、電気、機械、物理・化学等多岐にわたり、浄化槽関連技術者は、これら全分野に精通しなければなりません。

浄化槽用語事典は、1,850余語の解説と、300強の図版、見出語の英訳、巻末には、S I 単位、生物界表、浄化槽方式別フローシートや統計表、欧文索引等がわかりやすく収載されており、不明確な用語を調べるためにも、また、浄化槽を初めて勉強しようとする人、汚水処理に携わる方々に必携の書としてお勧めします。

- ・1,850項目以上の解説と見出項目英訳
- ・300点以上の図版と表
- ・巻末付録

S I 単位・接頭語・単位換算／生物界／元素の周期表／浄化槽に関する法制度の変遷／浄化槽法の体系／浄化槽に係る排水規制の適用(届出等の対象施設)／処理方式別フローシート／浄化槽設置基数等／汚水衛生処理率／し尿処理施設およびコミュニティ・プラント設置数等／合併処理浄化槽設置整備事業実施市町村名／都道府県別規模別浄化槽設置基数および関係技術者数／浄化槽関係団体一覧

A 5 判 364頁 定価 11,000円(消費税込み) 送料 別途

小型合併処理浄化槽維持管理ガイドライン

< 1995年4月発行 >

監修 厚生省浄化槽対策室

発行 (財)日本環境整備教育センター

小型合併処理浄化槽の急速な普及により浄化槽の適正な維持管理を確保するため、保守点検や清掃作業の具体的なガイドラインが策定され、平成5年3月厚生省から都道府県あてガイドラインの通知を行い関係者への周知が図られました。

本書は、小型合併処理浄化槽の保守点検及び清掃に関して、実施すべき具体的作業内容や考え方、留意点等を詳細にまとめ解説し、併せて、関係資料、法令、通知等がわかりやすく整理されており、小型合併処理浄化槽の適正な維持管理の確保に非常に役立つ内容となっています。小型合併処理浄化槽の維持管理に直接携わる方々、地方公共団体の職員等の関係者にも広く活用されることをお勧めします。

<目次>

I 小型合併処理浄化槽維持管理ガイドライン II 関係資料、法令、通知

1. 基本的な考え方
2. 嫌気ろ床接触ばっ気方式の維持管理
3. 分離接触ばっ気方式の維持管理

A 5 判 184頁 カバー付製本 定価 2,980円(消費税込み) 送料 別途

水の消毒

< 1997年8月発行 >

著者 金子 光美

発行 (財)日本環境整備教育センター

水質衛生学の観点から、消毒は欠かせないプロセスです。水道水においてはもちろんのこと、排水においても、排水基準を守り安全な水を放流するために消毒を行っております。このような重要なプロセスであるにもかかわらず、これまで、水の消毒に関してまとまった本はありませんでした。

本書は『月刊浄化槽』に講座「消毒」として連載していたものを中心にしてまとめ、これに著者が大幅に加筆したものです。浄化槽の関係者や水にかかわる研究者の方々には必読書としてお勧めします。

<目次>

- | | |
|---------------------|--------------------------------|
| 第1章 はじめに | 第12章 重金属による消毒 |
| 第2章 消毒の必要性 | 第13章 重金属を含む酸化剤による消毒 |
| 第3章 病原微生物 | 第14章 紫外線(UV)照射による消毒 |
| 第4章 消毒の機構 | 第15章 放射線消毒 |
| 第5章 消毒速度 | 第16章 熱による消毒 |
| 第6章 消毒に影響を及ぼす因子 | 第17章 膜分離法 |
| 第7章 消毒方法の種類と選択 | 第18章 微生物的リスクの評価 |
| 第8章 塩素消毒 | 第19章 水浴場の基準に関する考察 |
| 第9章 二酸化塩素 | 第20章 雑用水、排水、水道水基準に関する考察 |
| 第10章 塩素以外のハロゲンによる消毒 | 第21章 震災時に予想される最悪な微生物汚染の程度とその対策 |
| 第11章 オゾンによる消毒 | |

A 5 判 420頁 定価 5,500円(消費税込み) 送料 別途

小型合併処理浄化槽保守点検・清掃記録票の解説と記入方法

＜ 2006年3月発行＞

編集・発行 (財)日本環境整備教育センター

従来、浄化槽の保守点検及び清掃に使用される記録票は、業者間または地域ごとに様式や内容が異なるため、保守点検・清掃の技術上の基準に準じた作業が実施されたかの確認作業としては不十分です。

そこで、浄化槽維持管理基準等検討委員会において、すべての処理方式に対応した保守点検・清掃記録票を検討し作成しました。本書は、保守点検・清掃記録票の記録方法を中心に、さらに関連事項等についても詳細に解説しています。

浄化槽の保守点検・清掃の実務に携わる方々にお薦めします。

A 4判 75頁 定価 1,040円(消費税込み) 送料 別途

浄化槽ってなに？

発行 公益財団法人日本環境整備教育センター

当教育センターは、より多くの一般市民の方々に浄化槽を知ってもらうために、また、小中学生への環境教育の一貫として、この度、普及啓発用のチラシを作成いたしました。イラストや写真を使用してわかりやすく解説しておりますので、浄化槽の仕組みや槽内に流れ込んだ生活排水が微生物の働きにより段階を経てきれいになっていく様子を、一目で理解することができます。(在庫はお電話でご確認ください。)

A 4判 1枚、両面カラー 定価 1セット 100枚 3,160円(消費税込み) 送料 別途
1セット 1,000枚 28,420円(消費税込み) 送料 別途

きれいな水のために—浄化槽のはなし

発行 公益財団法人日本環境整備教育センター

当教育センターは、一般市民の方々、また環境教育の一貫として、小学生にも浄化槽を知ってもらうために普及啓発用パンフレットを作成いたしました。イラストを多くし、解説文の漢字にふりがなをふる等の工夫を凝らし、「水の循環」「水の汚染原因・自浄作用」、「浄化槽のしくみ」等について分かりやすく解説しています。(在庫はお電話でご確認ください。)

A 4判 8頁、カラー 定価 1セット 10部 1,050円(消費税込み) 送料 別途
1セット 1,000部 94,420円(消費税込み) 送料 別途

Johkasou Systems for Domestic Wastewater Treatment (6th Edition)

< 2017年1月発行 >

編集・発行 公益財団法人日本環境整備教育センター

CONTENTS (目次)

1. History of Johkasou and Night Soil Treatment (し尿処理および浄化槽の歴史)
2. Domestic Wastewater Treatment (生活排水処理)
3. Legislative Infrastructure Underpinning Johkasou Systems (浄化槽の法体制)
4. Structure and Treatment Performance of Johkasou (浄化槽の構造と処理機能)
5. Construction of Johkasou (浄化槽の施工)
6. Operation, Maintenance and Inspection of Johkasou (浄化槽の保守点検・清掃・法定検査)
7. Treatment of Johkasou Sludge (浄化槽汚泥の処理)
8. Promotion of Johkasou Installation (浄化槽設置の推進)
9. Johkasou Technology Transfer (浄化槽の海外技術移転)

A 4判 39頁 (カラー版) 定価 2,730円 (消費税込み) 送料 別途

月刊 浄化槽

発行 公益財団法人日本環境整備教育センター

「月刊浄化槽」は、浄化槽に関連した行事、トピックス、中央・地方行政、技術報告などのページや、官庁情報、特集、講座等を掲載して、毎月10日に発行しています。

◆年間購読料 12,570円 (消費税・送料込み) 定価 1,150円 (消費税込み・送料別途)

「浄化槽技術研究会」新規入会のご案内

「浄化槽技術研究会」は、当教育センターの創立20周年と浄化槽法施行満1周年を記念し、浄化槽関係技術者ならびに行政担当者、関係団体等の個人会員、賛助会員による技術上の情報交換を行い、浄化槽技術の開発・向上及びその普及を図ることを目的に、昭和61年11月に創設した研究会です。「浄化槽技術研究会」の会員には、以下の特典があります。

- 機関誌『月刊浄化槽』を毎月送付いたします。
- 当教育センター発行の書籍各1冊に限り、定価の1割引にてご購入いただけます。
- 当教育センター主催の「実務セミナー」に会員価格でご参加いただけます。
- 浄化槽に関する技術的な質問、相談に応じます。
- 会員限定の情報提供サイト「会員専用ページ」をご利用いただけます。
- 賛助(法人)会員は、「月刊浄化槽」を毎月最大10冊まで、希望部数を送付いたします。また、会員所在地にて「実務セミナー」を開催することができます(要相談)。

個人会員(年会費10,000円)及び賛助(法人)会員(年会費100,000円)の新規ご入会を随時受付けておりますので、是非この機会にご入会ください。

※年会費は、4月1日～翌年3月31日までの1年分とし、中途入会された場合は、『月刊浄化槽』4月号からご入会月までのバックナンバーをまとめてご送付いたします。

なお、詳しくは教育センターホームページ (<https://www.jeces.or.jp/>)、または公益財団法人日本環境整備教育センター情報・ITグループ (Tel.03-3635-4884) までお問い合わせください。

浄化槽研究 Vol.1～Vol.18

「浄化槽研究」は、浄化槽研究会会員をはじめ、浄化槽分野並びに水環境分野の研究者・技術者等の研究成果を発表し、浄化槽技術の発展に寄与することを目的とする研究論文誌です。2003年4月より「月刊浄化槽」と合本され、随時掲載されました。

発行 (財)日本環境整備教育センター 各号 定価 1,050円 (消費税込み) 送料 別途

巻 号 年	主な掲載論文等
Vol.17 2005	担体流動生物ろ過方式の実験槽による低負荷運転実験
-Vol.18 2006	既設の中規模浄化槽における窒素・リン除去に向けた施設改修と運転方法に関する研究
Vol.16 2004	コンビニエンスストアに設置された浄化槽の処理水質の実態と設計・維持管理についての 一考察
Vol.15 2003	オゾンおよび紫外線を用いた生活排水二次処理水の消毒効果の基礎的検討
Vol.14,No.1 2002	理容美容薬剤を含有する生活排水の処理に及ぼす微小動物相の影響
Vol.13,No.2 2001	微小動物の増殖阻害剤添加による生物膜法の有機物分解および硝化に及ぼす微小動物の影響評価
Vol.13,No.1 2001	FRP製浄化槽の耐久性に関する考察
Vol.12,No.1 2000	有機性塩素剤とアンモニアの反応に関する研究
Vol.11,No.2 1999	エアレーション不要・余剰汚泥生成ゼロを目指した新規生活排水処理システムの開発
Vol.11,No.1 1999	生活排水に含まれる各種化学物質の浄化槽に出現する微小動物に及ぼす影響
Vol.10,No.2 1998	接触担体上における硝化機構に及ぼすBOD濃度の影響
Vol.10,No.1 1998	ディスポーザー使用時の小型合併処理浄化槽の処理性能
Vol.9,No.2 1997	合併処理浄化槽による洗剤成分の除去に及ぼす負荷変動の影響
Vol.9,No.1 1997	小型合併処理浄化槽の放流水BODの時間変動特性
Vol.8,No.2 1996	小型合併処理浄化槽の処理性能に影響を及ぼす因子
Vol.8,No.1 1996	生物ろ過法の処理特性
Vol.7,No.1 1995	接触ばっ気方式の浄化槽に及ぼすトイレ用洗剤の影響
Vol.6,No.2 1994	下水道整備と浄化槽整備の水環境への影響の比較研究
Vol.6,No.1 1994	生物ろ過法の浄化槽への適用
Vol.5,No.1 1993	浄化槽から発生する悪臭の実態調査
Vol.4,No.2 1992	小型合併処理浄化槽とろ過槽を組み合わせた窒素・リン除去
Vol.4,No.1 1992	し尿浄化槽における接触ばっ気槽の処理特性
Vol.3,No.1 1991	小型合併処理浄化槽の改善に関する研究
Vol.2,No.1 1990	嫌気性接触沈殿法による生活排水の一次処理
Vol.1,No.1 1989	合併処理浄化槽におけるミジンコの異常発生防止に関する研究

各号の目次および論文概要は、ウェブサイトへ (<http://www.jeces.or.jp>)